LEAD FRAME FORM FOR IC CARD MODULE

Patent Number:

JP6092076

Publication date:

1994-04-05

Inventor(s):

INOUE AKINOBU; others: 02

Applicant(s)::

OKI ELECTRIC IND CO LTD

Requested Patent:

☐ JP6092076

Application Number:

JP19920246547 19920916

Priority Number(s):

IPC Classification:

B42D15/10 ; G06K19/077 ; H01L23/00 ; H01L23/50

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PURPOSE:To improve the adhesion between a lead frame and mold resin for a read/write module used in an IC card so that terminals may not be separated from the mold when the module is bent. CONSTITUTION:In an island 14 and terminals 15 of a lead frame 13, sectional forms of half etching parts 14a of the island end and half etching parts 15a of the terminal ends are made to be oblique which can be pinched by mold resins 17a and 17b.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19) [[本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平6-92076

(43)公開日 平成6年(1994)4月5日

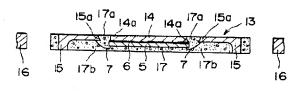
(51) Int.Cl. ⁵ B 4 2 D G 0 6 K		識別記号 5 2 1	庁内整理番号 9111-2C	FΙ	技術表示箇所
HOIL	23/00 23/50	A	9272-4M 8623-5L	G06K 審査請求 未請求	19/00 L さ 請求項の数 1 (全 5 頁) 最終頁に続く
(21)出願番号		特願平4-246547		(71) 出願人	
(22) 出願日		平成4年(1992)9	月16日	(72) 発明者	沖電気工業株式会社 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 井上 明信 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気 工業株式会社内
				(72)発明者	
					山口 忠士 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気 工業株式会社内
					介理士 鈴木 敏明

(54) 【発明の名称】 I Cカードモジュール用リードフレーム形状

(57)【要約】

【目的】 I Cカードに搭載される、読み出し/書き込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状において、リードフレームとモールド樹脂との密着力を向上させて、モジュールの曲げに対する端子部の剥離耐力を向上させるものである。

【構成】 リードフレーム13のアイランド14および 端子15において、そのアイランド端ハーフエッチング 部14aおよび端子端ハーフエッチング部15aの断面 形状を、モールド樹脂17aおよび17bで挟持できる 傾斜形状としたものである。



本発明のリードフレームを備えたICカードモジュールの断面図

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 I Cカードに搭載され、読み出し/書き 込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状に おいて、

リードフレームのアイランド部および、または端子部の ハーフエッチング部の断面形状を、モールド樹脂にて挾 持できる傾斜形状にしたことを特徴とするICカードモ ジュール用リードフレーム形状。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、ICカードに搭載され る読み出し/書き込み等の機能を持つモジュールのリー ドフレーム形状に関するものである。

[00002]

【従来の技術】図3は、従来のリードフレーム形状を備 えたICカードモジュールを示す平面図およびそのA1 -A2断面図である。図において、1はその詳細な構成 を図4に示すように、例えば板厚0. 6mmのリードフ レームである。このリードフレーム1はアイランド2、 ム1のアイランド2の下部に、ポンディングシート6を 介してポンディングした半導体素子、7は端子3と半導 体素子5間をワイヤボンディングしたボンディングワイ ヤ、8はモールド樹脂封止金型にてモールド樹脂境界線 9内を充填したモールド樹脂、10はこのモールド樹脂 封止金型のエジェクトピンである。

【0003】次に、上記構成のリードフレームの製造工 程を図5(a)~図5(c)を参照して説明したのち、 I Cカードモジュールの製造方法を図3 (A) および図 3 (B) を参照して説明する。まず、図5 (A) に示す 30 ように、リードフレーム1の母材1aの表面に、リード 形状として残した部分にレジスト11を館布する。そし て、図 5 (B)に示すように、矢印12の方向からエッ チングする。そして、図 5 (C) に示すように、このレ ジスト11を除去することにより、図4に示すリードフ レーム1を製造することができる。そして、このリード フレーム1のアイランド2の下部に、半導体素子5をボ ンディングシート6を介してポンディングする。そし て、この半導体素子5と端子3間をポンディングワイヤ 封止金型にて、モールド樹脂境界線9内をモールド樹脂 8 で充填する。そして、モールド樹脂封止金型のエジェ クトピン10により金型より突き上げて、取り出したの ち、個片化し、図示せぬ I Cカード上に実装するもので ある。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記構 成のリードフレーム形状では、アイランド2のハーフエ ッチング部のアイランド端形状2a(図5(C)参照)

(図 5 (C) 参照) がR形状になっているため、リード フレーム1とモールド樹脂8とは密着力のみで保持され ている。このため、(A)モールド成形時、モールド樹 脂封止金型内のエジェクトピンにて突き上げる際、モー ルド樹脂と金型との離型時、モールド樹脂とモールド樹 脂封止金型との密着力により、モジュールを反らせ、端 子部が剥離してしまうこと、(B) モジュールを I Cカ ード上に実装したのち、折り曲げ試験により端子部が剥 離し、この剥離により、ワイヤー断線、およびモジュー 10 ル内へ水分が侵入し、A1腐食などが発生するという問 題点があった。

2

【0005】本発明は、以上述べた端子部の剥離による ワイヤーの断線およびA1腐食という問題点を除去する ため、端子部の断面形状を変えることにより、端子とモ ールド樹脂との剥離をなくすことができる優れた形状を 提供することを目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明に係るICカード モジュール用リードフレーム形状は、そのアイランド端 端子3および外枠4からなっている。5はリードフレー 20 ハーフエッチング部および端子端ハーフエッチング部の 断面形状を、モールド樹脂にて挟持できる傾斜形状にす るものである。

[0007]

【作用】本発明は、端子部の剥離耐力を大幅に向上する ことができる。

[0008]

【実施例】図1は本発明に係るICカードモジュール用 リードフレーム形状の一実施例を備えた I Cカードモジ ュールを示す断面図である。図において、13はその製 造工程を図2(A)~図2(E)に示すリードフレーム である。このリードフレーム13はアイランド14、複 数個の端子15および外枠16を備えている。特に、ア イランド14のアイランド端ハーフエッチング部14a および端子15の端子端ハーフエッチング部15aの断 **面形状は、モールド樹脂17にて挾持できるように傾斜** させて形成したものである。具体的には、アイランド端 ハーフエッチング部14aおよび端子端ハーフエッチン グ部 1 5 a で形成された空間に充填されたモールド樹脂 17aと半導体素子5側に充填されたモールド樹脂17 7 によりポンディングを行なう。そして、モールド樹脂 40 bとによってアイランド 1 4 および複数間の端子 1 5 の 端部を挟持できるように形成される。

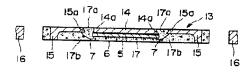
【0009】次に、上記構成のリードフレームの製造工 程を図2(A)~図2(E)を参照して説明したのち、 ICカードモジュールの製造方法について説明する。ま ず、図2(A)に示すように、リードフレーム13の母 材13aの両表面に、リード形状として残した部分にレ ジスト18を付ける。そして、図2(B)に示すよう に、母材13aの一方の表面をエッチングする。そし て、図2 (C) に示すように、母材13aのエッチング および端子3のハーフエッチング部の端子端形状3a 50 した部分に、レジスト19を付ける。そして、図2

(D) に示すように、母材13aの他の表面をエッチン グする。そして、図2 (E) に示すように、レジスト1 8 および 19 を除去することにより、リードフレーム 1 3を製造することができる。このようにして、アイラン ド端ハーフエッチング部14 a および端子端ハーフエッ チング部 1 5 a の断面形状は、モールド樹脂 1 7 にて挟 持できるように傾斜させて形成することができる。そし て、このリードフレーム13のアイランド14の下部 に、半導体素子5をポンディングシート6を介してポン ディングする。そして、この半導体索子5と端子15間 10 び断面図である。 をボンディングワイヤクによりボンディングを行なう。 そして、モールド樹脂封止金型にて、モールド樹脂境界 線内をモールド樹脂17で充填する。 そして、モールド 樹脂封止金型のエジェクトピンにより、金型より突き上 げて、取り出したのち、個片化し、図示せぬICカード 上に実装するものである。

[0010]

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明に係 るICカードモジュール用リードフレーム形状によれ ば、アイランド端ハーフエッチング部および端子端ハー 20 フエッチング部の断面形状を、モールド樹脂にて挾持で きるように形成したので、端子部の剥離耐力が向上し、

【図1】



本発明のリードフレームを備えた! C カードモジュールの断面図

ワイヤー断線やAl腐食の発生を防ぐことができ、品質 を向上することができるなどの効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るICカードモジュール用リードフ レーム形状の一実施例を備えたICカードモジュールを 示す断面図である。

【図2】図1のICカードモジュール用リードフレーム 形状の製造工程を示す断面図である。

【図3】従来のICカードモジュールを示す平面図およ

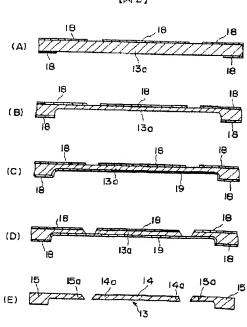
【凶4】凶3のリードフレームを示す平面凶である。

【図5】図3のリードフレームの製造工程を示す断面図 である。

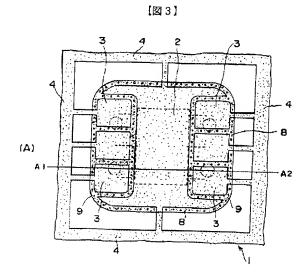
【符号の説明】

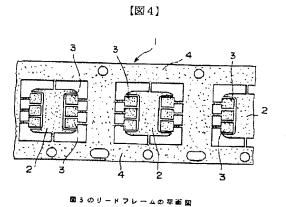
- 半導体素子
- リードフレーム 1 3
- 14 アイランド
- 15 端子
- 16 外枠
- 17 モールド樹脂
 - 18, 19 レジスト

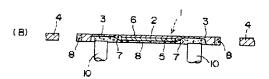
【図2】



本発明のリードフレームの製造工程を示す新面図

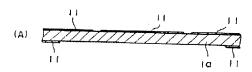


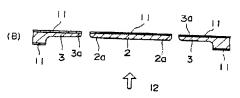


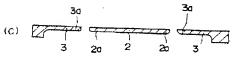


従来のICカードモジョールの平面図および新画図

【図5】







関3のリードフレームの製造工程の新面図

(5)

特開平6-92076

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 5

H 0 1 L 23/50

識別記号 庁内整理番号 FI H 9272-4M

技術表示箇所